

災害に強いまち はみんなの力で！



▶ 昨年の総合防災訓練(万石浦中)

今年度も、それぞれの地域において、総合防災訓練を実施します。いざというときに備えて、総合防災訓練や地域で行う自主防災訓練などに進んで参加しましょう。問い合わせ 防災対策課 (内線397) 各総合支所総務企画課

総合防災訓練に 参加しましょう

市では、災害に強いまちづくりを目指して総合防災訓練を各地域で実施します。

今後、高い確率で発生が予測されている宮城県沖地震や津波、大雨による洪水などの災害への対応には、行政と市民との連携が重要となっています。

災害の拡大を防ぐためには、市民一人ひとりの防災意識の高揚と地域の特性を生かした自主防災組織の必要性が重要視されています。現在、自主防災組織は112団体が組織され、独自の活発な活動が行われています。また、災害時に要援護者を支援する「防災ネットワーク」づくりについても各地域で推進が図られています。



▲ 大瓜井内自主防災会の訓練

家庭での防災訓練

サイレンを合図に、皆さんの家庭でも次の訓練を行ってみましょう。

すばやく火の始末

恐ろしいのは、地震の後の火災です。使っている火を落ち着いて、すばやく消すことが大切です。

日ごろから、小さな地震でも火を消す習慣を身に着けましょう。

身の安全確保

地震のときには、頭上からの落下物や家具の転倒などから身を守ることも大切です。座布団やクッションで頭を保護し、机やテーブルなどの頑丈な家具の下に身をひそめましょう。

避難行動

避難は徒歩で、持ち物は最小限にします。隣近所で助け合い、特に病人や乳幼児、高齢者などを優先し、津波の場合は高台まで避難しましょう。日ごろから、避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

また、うわさやデマに惑わされずに、正しい情報を得て避難することも重要です。



危機管理監から一言

ご存知でしょう！30年以内に99パーセントの確立で発生するといわれる宮城県沖地震のことを。これはもう確率の問題ではなく、30年以内に確実に発生すると理解すべき事態、まさに「今そこにある危機」なのです。

身近に危機が迫っていることを正確に理解し、起こった場合にいかに対処するかということが、自分自身の、そして一家の大黒柱として、また地域のリーダーなどとして価値を問われることです。

今、地震が発生したら、あなたはどうか対処しますか？

市としても、防災に係わるハード、ソフトの各種対策をはじめ、防災訓練等危機管理にかかわるさまざまな取り組みを行っています（公助）が、すべては市民の皆さんの身に直接起こる災害（危機）であり、いかに効果的に対処するかは、まず市民の皆さん自身の問題（自助）だということをしっかりと理解して真価を発揮していただかなくてはなりません。積極的に防災訓練に参加されるとともに危機意識を高めていかれることをお願いします。

防災対策課危機管理監

柳澤 幸司

市では今年度、災害などの有事の際の危機管理に対する体制強化として、専門的知識を有する「危機管理監」を防災対策課に配置しました。



多須快人
(多くのことを、すべからく、
快くする人)

自主防災組織では、自由に内容を計画でき、地域の特性に合った訓練が可能です。自主防災組織などを通じて、一人ひとりが防災意識を高めていただきたいと思います。

自主防災組織では、自由に内容を計画でき、地域の特性に合った訓練が可能です。自主防災組織などを通じて、一人ひとりが防災意識を高めていただきたいと思います。

総合防災訓練開催場所案内

◆ **本庁地域** と き 6月13日(火) 午前9時30分～

主会場 湊地区（湊中学校）

内容 地震・津波を想定した訓練

※自主防災組織と防災ネットワークが主体となった発災対応型訓練を実施します。

※荻浜地区でも、津波を想定した訓練を実施します。

※訓練当日の午前9時30分に地震発生、9時35分に津波警報のサイレンを鳴らします。

◆ **河北地域** と き 6月11日(日) 午前9時～

主会場 東福田地区（東福田農事集会所）

内容 大地震を想定した訓練

※災害想定机上訓練を実施します。

※濃煙道通過体験や初期消火訓練なども実施します。

◆ **雄勝地域** と き 6月4日(日) 午前9時～

主会場 名振地区

内容 地震・津波を想定した訓練

※訓練当日の午前9時に地震発生、9時03分に津波警報のサイレンを鳴らします。

◆ **河南地域** と き 7月30日(日)

※会場や訓練内容など詳細につきましては、市報7月号に掲載を予定しています

◆ **桃生地域** と き 6月11日(日) 午前9時30分～

会場 総合支所管内全域

内容 大規模地震発生時の初動体制確立などの訓練

※訓練当日の午前9時30分に地震発生のサイレンを鳴らします。

◆ **北上地域** と き 6月4日(日) 午前9時～

主会場 橋浦地区（橋浦小学校）

内容 地震・津波を想定した訓練

※月浜地区から小滝地区までは、自主防災組織による津波を想定した避難訓練も実施します。

※訓練当日の午前9時に地震発生、9時05分に津波警報のサイレンを鳴らします。

◆ **牡鹿地域** と き 6月4日(日) 午前9時～

会場 総合支所管内全域

内容 地震・津波を想定した訓練

※訓練当日の午前9時に津波警報のサイレンを鳴らします。

地域の「多須快人」

町下自主防災会副本部長
小野寺 文夫さん

この多須快人（たすけにん）を
結成したのは平成3年です。

公民館で分館長をしていたとき、
一人暮らしの高齢者が家の修理な
どで困っていたとき有志8人で助
け合い活動をしたことが始まりで
す。大工、木工、家電、板金、佐官、
設計士など手に職を持った者の集
まりで、平成15年7月の宮城県北
部連続地震では、被害の多かった
屋根の修理などに協力しました。

宮城県北部連続地震をきっかけ
に、広瀬町下地区でも自主防災会
が立ち上がり、私たちメンバーも
加わり、今までの経験と特技を生
かして活動に協力しています。

自主防災組織では、自由に内容
を計画でき、地域の特性に合った
訓練が可能です。自主防災組織な
どを通じて、一人ひとりが防災意
識を高めていただきたいと思います。